



「ステージは『世界』だ！」～岡山発グローバルリーダーの育成～

研究開発の背景 スーパーグローバルハイスクール（H26～30）としての研究実践を発展・充実

- | | |
|--|---|
| <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題研究に必要な基礎的スキルの定着 ・ チーム力やプレゼン能力の向上(異力の統合) ・ 海外研修等による異文化理解の深化 ・ 思考力や言語活動を重視した授業改善 | <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の理解や地域との関わり ・ 課題研究と学類の強み・専門性との関連 ・ 英語力強化の取組と全校・他校への普及 ・ 課題研究等で得られた知見を生かした自主的な実践 |
|--|---|

研究体制コンソーシアム

岡山県内の関係機関と連携しながら、県全体をフィールドとして生徒が活動



令和2年度の目標

① 地域密着の課題研究

- ・ 「GLOBAL I」の実施、企業訪問の改善実施
- ・ 「GLOBAL II」と「学類コア科目」を連動させ学類の専門性を生かした探究活動の実践
- ・ 「GLOBAL III」のカリキュラム開発

② 異文化交流の深化

- ・ 英語力向上に向けた授業展開の研究
- ・ スピーキングを重視したCAN-DOリストの改善
- ・ 各種海外研修の充実や海外留学や留学生受け入れの促進

③ 自主性・自律性を育成する取組

- ・ 学類の専門性を生かしたボランティア活動の研究・実施

取組状況

- ・ SDG s に関連した課題研究、企業訪問の改善実施
- ・ 2時間連続の「GLOBAL II」「学類コア科目」の実践
- ・ 「GLOBAL III」の計画検討

- ・ 大学教員を招聘し校内研修、研究授業を実施
- ・ CAN-DOリストの改善や活用
- ・ オンラインを活用した異文化交流、留学生の受け入れ

- ・ 学類の専門性を生かしたボランティア活動の実施
- ・ オンラインを活用した社会貢献活動の実施

成果

- ・ 地域課題を踏まえた主体的、協働的、探究的な学びによるグローバルの視野の育成
- ・ 「GLOBAL III」のシラバス完成
- ・ オンラインでの海外交流や海外の教員による課題研究による異文化や多様性の理解の促進
- ・ オンラインの活用も含めた新たな地域ボランティアの実施による自主性・自立性の育成

課題

- ・ 地域密着の課題研究、教科横断的な学び、探究的な学びによる、さらなる創造的思考力の育成
- ・ 企業訪問を活用したキャリア教育の充実
- ・ CAN-DOリストの授業内での活用を考察・検証
- ・ コロナ禍でのオンラインを活用した異文化交流
- ・ さらなる自立性を育成するための社会貢献活動やボランティアの研究